

院内教育計画(令和2年度)

施設名 羽幌病院

目 的	看護の専門性を発揮し、様々な視点から患者・家族に合わせた看護が提供できる人材を育成する。							
目 標	ライフステージに合わせ、日常生活・退院後の生活を見据えた看護の提供 1.看護知識や技術を確実に習得し、患者に安全・安楽に実施できる。 2.科学的根拠に基づいた看護研究を行い看護の専門性を高める。 3.新しい知識を得、ベツサイドケアの充実を図る。							
研 修 名	開催日	時 間	講 師 名	対 象	研 修 目 標	研 修 内 容	研 修 方 法	
新人研修Ⅰ	4月1日 4月2日 4月3日	8:45 ～ 17:15	院長・副院長 総看護師長 副総看護師長 総務課長 総務課医事担当 各科長 各科長 石川臨床工学技士 プリセプター	令和2年度 新採用者	1.羽幌病院の概要・理念を知る。 2.看護部門の理念・目標・組織を理解する。 3.臨床で直ぐ必要な看護技術を確認する。 4.羽幌病院で求められている看護師像がイメージできる。	病院概要 公務員倫理。 看護部門の理念・目標・組織。 病院職員としての注意事項・約束事項。 各科の役割・概要。 医療器機の取り扱い。 記録物について。	講義 実技	
新人研修Ⅱ (ローテーション研修)	5月下旬	外来 2週間 透析 1週間	各部署の担当者	令和2年度 新採用者	1.他部署における患者の特徴や看護の特殊性を理解する。 2.患者の受診から入院までの流れや、対応を理解する。 3.患者や家族の思いを知り、情報提供できる。 4.未取得な知識と技術を習得する。	外来 1.処置室での採血、点滴などの看護技術の習得 2.検査予約から検査実施までの流れを理解し検査見学を行う。 3.救急患者対応の見学 透析 1.透析療法の見学 2.患者とのコミュニケーション 3.個別に合わせたケアの実施	体験研修	
新人研修Ⅲ 緊急時の対応・ BLS研修	6月中	14:00 ～ 15:00	教育委員会	令和2年度 新採用者	1.BLSの基本的な知識を学ぶ 2.BLSに必要な技術の習得 3.緊急時に対応するための専門知識が得られる 4.緊急時に対応するための技術を演習で事例を想定して実施出来る。 5.緊急時に対応するための課題を明確にし、今後の課題を見出せる。	1.BLSについての講義。 2.BLSの基本動作・演習 3.5月からプリセプターと共に事前学習 4.緊急時の心構えと責任について 5.日常業務を振り返り、自己の課題を明確にする。	講義 実技 事後レポート	

新人研修－Ⅳ 多重課題	9月中	14:00 ～ 15:00	教育委員会 高山看護師	令和2年度 新採用者	1.多重課題に遭遇した場合に優先順位を考え行動することができる。 2.患者の安全を考えた確実な看護技術を提供することができる。 鎌田看護師 新人の動きを客観的に見て、優先順位や患者の安全を考えた技術のアドバイスができる。	1.シナリオを考え委員が模擬患者を演じ、対象者に対応してもらう。 2.対応の様子を振り返り、フィードバックを行うと共に、正しい対処方法を説明し理解を深める。 研修事後レポートを提出してもらい、振り返りを行う。(学びを深め、今後の課題を明確にする)	演習 新人:レポート
新人研修－Ⅴ 看護事例展開研修会	令和3年 6月		プリセプター アソシエイト	令和2年度 新採用者	1.受け持ち患者のケアを通して看護知識が深められる。 2.患者の特性や状況に応じた看護技術の選択を応用ができる。 3.事例展開をプレゼンテーションで きる。	1.受け持ち患者のケアプランを立案・実践結果をまとめる。(1月～3月まで事例展開) 2.事例展開をまとめ、自己の看護を振り返ることができる。(令和3年6月)	実践 発表
新人研修－Ⅵ 新人: 12ヶ月レポート	3月中		教育委員会	令和2年度 新採用者	1.年間の自分の実践した看護を振り返ることができる	1.6ヶ月レポートで述べた自己の課題の達成度を報告することができる。 2.2年目看護師としての目標・課題を報告することができる。	レポート
スキルアップ研修Ⅰ 「フットケア」	9月中	14:00 ～ 15:00	田中看護師	全看護職員	1.フットケアの意義を理解する。 2.足病変の病態生理、治療を理解する。 3.フットケアの技術を学ぶ	1.各部署で足の観察を行えるよう演習を交えた講義を行う。 2.フットケアを受講者に経験してもら う。	講義 演習
スキルアップ研修Ⅱ 「ACLS」	11月中	14:00 ～ 15:00	医師	全看護職員	1.二次救急処置(ACLS)の流れを学び急変時対応に活かすことができる。 ①急変時患者への適切な対応を振り返ることができる。 ②演習を通して日常業務の再確認ができる。 ③研修を通し自己の課題が明確になる。	1.「蘇生・急変時対応の演習」 ①基本的な救命処置②高度な救命措置の講義 2.演習:蘇生用人体を用いて救命処置の実際を行う。	講義 演習
還元研修 「退院支援の基礎知識」	10月中	14:00 ～ 15:00	金子看護師	全看護師	1.退院支援・調整に必要な知識を理解する。	1.看護師が行う退院支援と多職種について 2.多職種が連携して行う退院支援の実際と看護師の役割	講義
還元研修 「死にたい」と言われた時に	3月中	14:00 ～ 15:00	佐々木看護師	全看護職員	1.患者・家族の思いに寄り添うための方法を理解する。 2.患者・家族の思いに沿った看護を提供するため知識を得る。 3.患者個々に合わせた看護に活かすことができる。	1.患者・家族の思いに沿った看護を知り、実践に活かす 2.「死にたい」という人へのケア方法について	講義
看護部門研修会	各月	未定	各委員会	全看護職員	1.各委員会と協働し研修を行うことで看護職員のスキルアップを図	1.各委員会に研修依頼、部署で研修計画書に基づき研修を運営。	講義 演習など

					る。	(医療安全、業務、感染について) 2. キャリア開発委員会で研修後評価	
マネジメント研修	7月	14:30 ～ 15:30	副院長兼総看護師長	副看護師長	1.ミドルマネージャーに求められる基礎的な知識を習得できる。 2.学んだ知識を活用できる。	看護管理などについての講義	講義 レポート
看護研究発表会	12月中	17:15 ～ 18:30	教育委員会全員	全看護職員	1. 看護実践を振り返り今後の看護に活かすことができる。 2. 自己の考えを持ち発表会に参加できる。 3. 部署の取り組みを知り、今後の看護実践に継続することができる。	1.各部署の看護研究を発表形式に添ってプレゼンテーションする。 2.質疑応答、意見交換。 3.毎月第3金曜日は研究メンバーによる意見交換を行い計画的に進めていく。	発表会 質疑応答